

平成 30 年 度

千歳市病院事業会計予算

－ 予 算 編 成 方 針 －

1. 地域医療の充実に向けた基幹病院としての役割の強化

⇒地域医療連携と救急医療の充実等を図り、地域における基幹病院としての機能を強化します。

2. 安全で安心できる医療の推進

⇒説明と同意のもとに患者が安心して良質な医療を受けられる体制や環境の充実を図ります。

3. 医療・看護の質の向上とチーム医療の推進

⇒病院職員は常に研鑽して知識と技術の習得に励み、チーム医療体制の充実を図ります。

4. 効率的な病院運営の推進

⇒経営の改善・強化に向けた取り組みにより、健全で安定した経営基盤の確立を図り、将来を見据えた効率的な病院運営に努めます。

5. 医療従事者の勤務環境等の充実

⇒医療従事者の勤務環境等の充実に努め、医療提供体制の確保を図ります。

——— 以上 5 点を基調に編成 ———

(1) 平成 30 年度千歳市病院事業会計予算

① 収益的収入及び支出

- ・病院事業収益 6,444,987 千円 (対前年比 ▲ 0.6%)
※ うち一般会計繰入金合計 1,017,300 千円 (対前年比 + 1.9%)
- ・病院事業費用 6,416,857 千円 (対前年比 ▲ 0.7%)
- ・収 支 差 引 28,130 千円
- ・累積欠損金 2,860,870 千円 (平成 29 年度末残高見込 2,886,658 千円)

② 資本的収入及び支出

- ・資本的収入 449,571 千円 (対前年比 + 797.3%)
- ・資本的支出 957,447 千円 (対前年比 + 68.1%)
- ・収 支 差 引 ▲ 507,876 千円 (不足額は留保資金等で補てん)

(2) 業務の予定量 (開設日数及び患者数)

① 開設日数

- | | | | |
|---------|---|----|------|
| ・本 | 院 | 入院 | 365日 |
| | | 外来 | 244日 |
| ・泉郷診療所 | | 外来 | 143日 |
| ・支笏湖診療所 | | 外来 | 244日 |

② 年間患者数

- | | | | |
|---------|---|----|-------------------------------|
| ・本 | 院 | 入院 | 57,232人 (対前年比 ▲2,044人 ▲3.4%) |
| | | 外来 | 167,121人 (対前年比 ▲6,544人 ▲3.8%) |
| ・泉郷診療所 | | 外来 | 715人 (対前年比 ▲68人 ▲8.7%) |
| ・支笏湖診療所 | | 外来 | 781人 (対前年比 +49人 +6.7%) |

③ 1日当たり患者数

- | | | | |
|---------|---|----|---------------------|
| ・本 | 院 | 入院 | 156.8人【病床利用率 82.5%】 |
| | | 外来 | 684.9人 |
| ・泉郷診療所 | | 外来 | 5.0人 |
| ・支笏湖診療所 | | 外来 | 3.2人 |

④ 建設改良事業

- | | |
|------------|-----------|
| ・病院施設等整備事業 | 382,500千円 |
| ・医療機器等整備事業 | 183,000千円 |

(3) 医師及び医療スタッフ等の確保

診療体制の充実を図るため、医師数の維持及び定着に取り組むとともに、大学医局への積極的な派遣要請活動や医師専門人材紹介システム（成果報酬型）の活用等を行います。

また、協力型臨床研修病院として、医育大学の初期臨床研修医を受け入れます。

■ 給与費 3,305,969 千円〔対前年度 +117,943 千円〕

- ・ 増減理由：給料の増 (対前年度 +69,090 千円)
- 期末勤勉手当等の増 (対前年度 +24,031 千円)
- 報酬の増 (対前年度 +16,862 千円)
- 法定福利費の増 (対前年度 +20,272 千円)

・ 病院職員の体制 正職員数：305 名

内訳：医師37名（+3名）、看護師194名（+6名）、技術員42名（+6名）、事務員32名（+2名）

※技術員 +6名 内訳：薬剤師1名、検査技師1名、理学療法士1名、作業療法士1名、臨床工学技士2名

■ 臨床研修医の確保

- ・ 北海道大学の初期臨床研修医3名を受入（12 か月間：1 名、3 か月間：2 名）

■ 診療科別医師数の推移

〔各年度 10 月 1 日現在〕

（単位：人）

診療科	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
内科	6	5	6	6	5	4
循環器科	5	5	4	4	4	4
消化器科	3	3	3	3	3	3
小児科	4	4	4	4	4	5
外科	5	3	4	4	4	3
脳神経外科	2	2	2	2	2	2
整形外科	3	3	3	3	3	3
産婦人科	3	3	3	3	2	2
耳鼻咽喉科	1	1	1	1	1	1
眼科	1	1	1	1	2	2
皮膚科	2	2	2	2	2	2
泌尿器科	2	2	2	1	1	1
麻酔科	2	1	1	1	2	2
合計	39	35	36	35	35	34

※ 内科：非常勤嘱託医1名（週5日勤務）、1名（週4日勤務）

※ 麻酔科：平成30年6月から常勤医1名増

(4) 救急医療体制の維持

休日夜間急病センター開設に伴い、内科系の1次救急は休日夜間急病センターに移行しましたが、内科系の2次救急と外科系の1次・2次救急は継続して実施します。

また、循環器科と脳神経外科は、年間を通じて2次救急に対応するなど、継続して重症患者の対応を中心とした救急医療体制の確保を行います。

小児科では、平日及び日曜日の1次救急を行うほか、年間を通じて2次救急に対応します。

■ 平成29年度 救急外来患者及び救急入院患者数実績（全体）

区 分	平成29年4月～平成30年1月 累計 (前年同月比)	平成28年度 実 績	平成27年度 実 績
救急外来患者数	5,929人(▲893人)	8,099人	8,299人
救急入院患者数	1,273人(+91人)	1,378人	1,242人

■ 平成29年度 小児科日曜救急患者数実績

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	累 計 (前年同月比)
患 者 数	91人	117人	96人	164人	56人	73人	80人	99人	103人	156人	1,035人 (▲155)
・外 来	88人	116人	92人	163人	50人	70人	78人	96人	102人	153人	1,008人 (▲157)
・入 院	3人	1人	4人	1人	6人	3人	2人	3人	1人	3人	27人 (+2)

1日当たり 患者数 (単位：人/日)	228	293	240	328	140	183	160	248	258	390	246人 (▲3.7)
--------------------------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----------------

※ H29.4～H30.1月診療日数：42日

※ 患者居住地内訳：市内755人(73.0%)、恵庭市203人(19.6%)、その他77人(7.4%)

■ 平成30年度 救急開設予定日数

区 分		平 日 (244日)	土日祝日等 (121日)	合 計	1月当たりの 平均開設日数
内科系	2次救急	156日	78日	234日	19.5日
循環器科	2次救急	223日	95日	318日	26.5日
外科系	1次救急	27日	9日	36日	3.0日
	2次救急	132日	75日	207日	17.3日
脳神経外科	2次救急	123日	56日	179日	14.9日
小児科	1次救急	244日	51日	295日	24.6日
	2次救急	244日	121日	365日	30.4日

(5) 高度医療機器をはじめとする医療機器等の計画的な整備

医療技術の進歩や医療ニーズの高度化・多様化に対応するため、医療機器等の整備には、毎年2億円程度の費用を投入しています。

医療機器の購入にあたっては、基幹病院としての役割などを踏まえ、緊急性や重要性、安全性などを考慮し、計画的に整備します。

■ 医療機器等整備事業費 183,000 千円〔対前年度 +3,000 千円〕 31 品目

・ 主な購入予定機器

診療科名	名 称	区 分	金 額
循環器科	自動造影剤注入装置	【更新】	3,780 千円
小 児 科	新生児保育器	【更新】	3,118 千円
外 科	鏡視下手術システム ※	【更新】	20,682 千円
整形外科	牽引手術台	【更新】	6,204 千円
産 婦 人 科	内診台	【更新】	6,588 千円
産 婦 人 科	分娩台	【更新】	3,510 千円
眼 科	細隙灯顕微鏡（スリットランプ）	【更新】	3,996 千円
麻 酔 科	キセノン光線治療器	【更新】	2,160 千円
放 射 線 科	多目的デジタルX線テレビ装置 ※	【更新】	46,440 千円
臨床工学科	経皮的人工心肺補助装置	【更新】	15,120 千円
栄養管理科	温冷配膳車	【更新】	7,884 千円
看 護 部	入院患者用ベッド（97台）	【更新】	17,573 千円
3 階 西 病 棟	電動昇降式入浴装置	【更新】	4,428 千円

※ 再編関連訓練移転等交付金充当事業

総事業費：67,122 千円 交付金：49,470 千円（充当率 73.7%）

(6) 中長期修繕計画を見直し、短期集中的な施設・設備の大規模改修及び省エネルギー対策の推進

- 病院施設等整備事業費（資本的支出）382,500 千円〔対前年度 皆増〕
施設修繕費（収益的支出）37,803 千円〔対前年度 ▲81,753 千円〕

① 施設の大規模改修

- ・ 病院施設は、平成14年3月の竣工から約16年が経過し、病院施設全体に経年劣化等による機能低下が生じていることから、医療機能や療養環境を維持していくため、大規模な施設・設備の改修が必要となっています。

このことから、平成23年10月に策定した「中長期修繕計画」を見直し、平成30年度から33年度までの4年間に、短期集中的に病院施設の大規模改修工事を実施することにより、建物や設備機器の長寿命化を図るとともに、コスト縮減を図ります。

- ・ 主な改修

修 繕 内 容	金 額
屋上防水設備・外壁タイル改良	153,144 千円
空調設備改良	165,348 千円
支笏湖診療所屋根・煙突断熱材・ボイラー改修	23,198 千円

② 施設の省エネルギー対策

- ・ 千歳市エコアクションプランの数値目標の達成に向け、継続して施設の省エネルギー対策を進めます。

修 繕 内 容	金 額
照明設備改良 （総合待合、外来待合ホール、リハビリ室、人工透析室等） ・ 計画的に院内の直管蛍光灯を消費電力の少ないLED管に取り替えることで電気使用量を削減する。	37,178 千円

(7)「ちえネット」の運用拡大に向けた取組み

「ちえネット」の運用開始について

「ちえネット」は、地域の医療機関等とのネットワークを構築し、市民病院の電子カルテ情報を共有することにより、千歳市及び近郊地域における医療機関等の連携を強化し、「地域完結型医療」の実現、さらには「地域包括ケアシステムの構築」に貢献することを目的として、平成29年7月より運用を開始しました。

運用状況について

○会員施設数

「ちえネット」への参加施設数は65施設となり、開始当初より5施設増えて運用しております。

施設の内訳は、自治体別には千歳市51施設、他市町14施設であり、業態別には病院11施設、診療所21施設、歯科2施設、調剤薬局22施設、介護事業所9施設であり、開始時と比較して介護事業所の会員数が増えています。

○患者同意数

「ちえネット」による電子カルテ情報の共有に同意した患者数は、開始6か月で634人であり、月平均で100人以上の同意を取得しています。

○会員施設による「ちえネット」へのアクセス数

開始当初から6か月間で延749回であり、月平均で約125回のアクセスがあります。

取組内容等

「ちえネット」の活用拡大により、地域の医療・介護施設における情報共有が進めば、地域において切れ目なく質の高い医療・介護サービスの提供が可能となり、2025年問題に対処するため国が提唱する「地域包括ケアシステムの構築」への貢献や北海道の策定した「地域医療構想」への対応などを図ることができます。

これらを将来的な目標として、運営協議会において次のような取組みを行います。

○運営協議会における活動内容

・情報提供施設の拡大

現在、電子カルテ情報は市民病院のみが提供しているが、情報提供施設が増えれば、当然対象となる患者や施設が増え、「ちえネット」の活用範囲が広がることから、既に電子カルテを導入済みの施設等から新たに情報提供するための検討を行う。

・医療介護連携の推進

「ちえネット」が稼働開始し活用される中で、介護事業所においても訪問看護は有効活用できることが実証されています。

さらに医療と介護の連携を進めるため、かかりつけ医や在宅医療、介護事業所などの情報共有をシステムの中で行えないか、検討を進めます。

○平成30年度運営協議会総会の開催（6月開催予定）

・年度事業計画、当初予算の協議

○平成30年度運営協議会理事会の開催（5、7、9、11、1、3月）

・情報提供施設拡大の検討

・医療介護連携推進を検討するための準備

(8) 中期経営計画の実行と経営基盤の確立

市民病院の経営は、平成28年度決算では2年連続で経常損失という厳しい結果となりましたが、平成29年度においても入院・外来診療単価は上昇しているものの、内科・循環器科の入院患者数や小児科・皮膚科の外来患者数が減少していることから、厳しい状況が続いています。

総務省から平成19年3月に示された『公立病院改革ガイドライン』では、「再編・ネットワーク化」、「経営形態の見直し」、「経営の効率化」の3つの視点による経営改革プランを公立病院に求めていましたが、平成27年3月に策定された『新たな公立病院改革ガイドライン』では、新たに「地域医療構想を踏まえた役割の明確化」を加えた4つの視点に立った新改革プランの策定を求めています。

この新たな視点と北海道が策定した「北海道地域医療構想」を踏まえ、市民病院の中期経営計画との整合を図り、取組事項や計画期間等の見直しを行い、平成29年3月に「市立千歳市民病院中期経営計画（改訂版）」を策定しましたが、今後の医療環境は極めて不透明であり、国が進める医療費抑制政策が加速していくことは明らかであります。

平成30年度の診療報酬改定においても、診療報酬全体ではプラス改定となっているものの、急性期病院には実質的なマイナス改定となる大変厳しい状況となっていることから、策定した中期経営計画を着実に実行し、経営の改善、安定化に取り組むこととします。

①「経営の効率化」

経営の効率化・安定化を更に図るため、「地域包括ケアシステムへの取組み」を加えた35項目と主要な経営指標として8項目の数値目標を設定し、継続して取組みます。

②「再編・ネットワーク化」

病院間の機能重複・競争を避け、相互に適切な機能分担を図るため、地域における中核的医療を担う基幹病院と日常的な医療を行う病院・診療所と連携体制を構築しネットワーク化を進めます。

③「経営形態の見直し」

市民病院を取り巻く医療環境や社会経済情勢の変化などにより経営状況が著しく悪化した場合には、地域医療の安定的かつ継続的な提供を前提として、改めて経営形態の見直しを行うこととします。

④「地域医療構想を踏まえた役割の明確化」

地域における将来のあるべき医療提供体制を実現するため他の医療機関との連携化を図り、地域の医療需要を見極めながら、適切な病床機能の維持に取り組めます。

（平成29年3月から「地域包括ケア病床」運用開始）

また、地域の基幹病院として、他の医療機関との機能分担や連携を図りながら、地域における医療、福祉及び介護の連携体制（地域包括ケアシステム）の構築に取り組むこととしています。

平成30年度千歳市病院事業会計予算概要

【収支の状況】

1 収益的収支〔消費税込み〕

(単位：千円、％)

区 分	平成30年度	平成29年度	増 減 額	増 減 率	備 考
病 院 事 業 収 益	6,444,987	6,482,395	▲ 37,408	▲ 0.6	
うち 入 院 収 益	3,404,757	3,413,955	▲ 9,198	▲ 0.3	
うち 外 来 収 益	1,619,444	1,671,236	▲ 51,792	▲ 3.1	
うち その他医業収益	776,919	726,276	50,643	7.0	各種健診収入 救急医療業務受託収入等
うち 医 業 外 収 益	557,174	579,947	▲ 22,773	▲ 3.9	長期前受金戻入 一般会計繰入金等
病 院 事 業 費 用	6,416,857	6,461,204	▲ 44,347	▲ 0.7	
うち 給 与 費	3,305,969	3,188,026	117,943	3.7	
うち 材 料 費	1,205,009	1,252,596	▲ 47,587	▲ 3.8	
うち 経 費	1,020,962	1,113,429	▲ 92,467	▲ 8.3	
うち 減 価 償 却 費	511,980	522,211	▲ 10,231	▲ 2.0	
うち 医 業 外 費 用	210,431	221,566	▲ 11,135	▲ 5.0	支払利息等
収 支 差 引	28,130	21,191	6,939		

2 資本的収支〔消費税込み〕

(単位：千円、％)

区 分	平成30年度	平成29年度	増 減 額	増 減 率	備 考
資 本 的 収 入	449,571	50,101	399,470	797.3	
うち 企 業 債	400,000	50,000	350,000	700.0	病院施設整備事業 医療機器整備事業
うち 補 助 金	49,470	0	49,470	皆増	再編関連訓練移転等交付金
資 本 的 支 出	957,447	569,600	387,847	68.1	
うち 建 設 改 良 費	565,500	180,000	385,500	214.2	病院施設等整備事業 医療機器等整備事業
うち 企 業 債 償 還 金	391,947	389,600	2,347	0.6	
収 支 差 引	▲ 507,876	▲ 519,499	11,623		
〔補てん財源〕	507,876	519,499	※過年度分損益勘定留保資金等より		

【収支状況の推移〔消費税分を除く損益計算ベース〕】

(単位：千円)

区 分	30年度	29年度	28年度	27年度	26年度	25年度	24年度	23年度
病院事業収益	6,420,462	6,458,852	5,944,217	5,804,351	5,821,469	5,715,344	5,370,786	5,474,395
病院事業費用	6,394,674	6,438,367	5,992,782	5,846,294	6,873,515	5,487,520	5,229,035	5,306,189
純 損 益	25,788	20,485	▲ 48,565	▲ 41,943	▲ 1,052,046	227,824	141,751	168,206
内部留保資金残高	1,918,769	1,779,180	1,629,666	1,669,453	1,651,755	2,155,255	1,922,937	1,710,020
経常収支比率(%)	100.4	100.3	99.1	99.3	100.7	104.2	102.8	103.8

【診療科別患者数】

(単位：人)

区 分	入 院 患 者			外 来 患 者		
	30年度	29年度	増 減	30年度	29年度	増 減
内 科	9,125	10,950	▲ 1,825	24,400	26,840	▲ 2,440
循 環 器 科	6,570	7,300	▲ 730	15,860	17,568	▲ 1,708
消 化 器 科	7,665	8,030	▲ 365	12,932	12,932	0
小 児 科	5,840	5,840	0	22,692	22,692	0
外 科	3,650	4,015	▲ 365	4,636	4,880	▲ 244
脳 神 経 外 科	2,555	2,555	0	4,514	4,514	0
整 形 外 科	10,220	9,125	1,095	18,788	19,520	▲ 732
産 婦 人 科	6,570	6,570	0	13,420	13,420	0
耳 鼻 咽 喉 科	1,460	1,460	0	10,980	10,980	0
眼 科	730	876	▲ 146	9,760	9,760	0
皮 膚 科	657	730	▲ 73	14,640	15,860	▲ 1,220
泌 尿 器 科	2,190	1,825	365	11,864	12,259	▲ 395
麻 酔 科	0	0	－	2,635	2,440	195
合 計	57,232	59,276	▲ 2,044	167,121	173,665	▲ 6,544
1 日 平 均	156.8	162.4	▲ 5.6	684.9	711.7	▲ 26.8
病床利用率	82.5 (%)	85.5 (%)	▲ 3.0 (%)			

平成30年度千歳市病院事業会計予算総括表

【収益の収支】

(単位：千円／％)

10

区 分		30年度	29年度	増 減 額	増減率
収 益 の 収 入	1.医 業 収 益	5,801,120	5,811,467	▲ 10,347	▲ 0.2
	入 院 収 益	3,404,757	3,413,955	▲ 9,198	▲ 0.3
	外 来 収 益	1,619,444	1,671,236	▲ 51,792	▲ 3.1
	そ の 他 医 業 収 益	776,919	726,276	50,643	7.0
	2.医 業 外 収 益	557,174	579,947	▲ 22,773	▲ 3.9
	受 取 利 息 配 当 金	300	300	0	0.0
	他 会 計 負 担 金	351,479	342,009	9,470	2.8
	補 助 金	171,994	192,392	▲ 20,398	▲ 10.6
	患 者 外 給 食 収 益	792	792	0	0.0
	長 期 前 受 金 戻 入	13,084	24,019	▲ 10,935	▲ 45.5
	そ の 他 医 業 外 収 益	19,525	20,435	▲ 910	▲ 4.5
	3.泉郷診療所医業収益	5,669	6,128	▲ 459	▲ 7.5
	外 来 収 益	5,649	6,108	▲ 459	▲ 7.5
	そ の 他 医 業 収 益	20	20	0	0.0
	4.泉郷診療所医業外収益	10,421	9,418	1,003	10.6
	他 会 計 負 担 金	10,411	9,408	1,003	10.7
	そ の 他 医 業 外 収 益	10	10	0	0.0
	5.支笏湖診療所医業収益	5,627	5,276	351	6.7
	外 来 収 益	5,622	5,271	351	6.7
	そ の 他 医 業 収 益	5	5	0	0.0
	6.支笏湖診療所医業外収益	27,791	27,871	▲ 80	▲ 0.3
	他 会 計 負 担 金	27,781	27,861	▲ 80	▲ 0.3
	そ の 他 医 業 外 収 益	10	10	0	0.0
	7.院内保育事業収益	29,077	34,180	▲ 5,103	▲ 14.9
	保 育 料	12,125	12,574	▲ 449	▲ 3.6
	補 助 金	16,952	21,606	▲ 4,654	▲ 21.5
	(経 常 収 益)	6,436,879	6,474,287	▲ 37,408	▲ 0.6
	8.特 別 利 益	8,108	8,108	0	0.0
	固 定 資 産 売 却 益	108	108	0	0.0
	過 年 度 損 益 修 正 益	8,000	8,000	0	0.0
	【病院事業収益合計】	6,444,987	6,482,395	▲ 37,408	▲ 0.6

区 分		30年度	29年度	増 減 額	増減率
収 益 の 支 出	1.医 業 費 用	6,117,508	6,146,082	▲ 28,574	▲ 0.5
	給 与 費	3,305,969	3,188,026	117,943	3.7
	材 料 費	1,205,009	1,252,596	▲ 47,587	▲ 3.8
	経 費	1,020,962	1,113,429	▲ 92,467	▲ 8.3
	減 価 償 却 費	511,980	522,211	▲ 10,231	▲ 2.0
	資 産 減 耗 費	8,320	8,320	0	0.0
	長期前払消費税償却	29,424	28,897	527	1.8
	研 究 研 修 費	35,844	32,603	3,241	9.9
	2.医 業 外 費 用	210,431	221,566	▲ 11,135	▲ 5.0
	支 払 利 息	101,318	108,204	▲ 6,886	▲ 6.4
	消費税及び地方消費税	12,387	12,786	▲ 399	▲ 3.1
	雑 損 失	96,726	100,576	▲ 3,850	▲ 3.8
	3.泉郷診療所医業費用	16,453	15,898	555	3.5
	給 与 費	8,149	7,761	388	5.0
	材 料 費	3,508	3,508	0	0.0
	経 費	4,796	4,629	167	3.6
	4.支笏湖診療所医業費用	33,932	33,649	283	0.8
	給 与 費	14,798	14,623	175	1.2
	材 料 費	2,758	2,758	0	0.0
	経 費	16,376	16,268	108	0.7
	5.院内保育事業費用	30,433	35,909	▲ 5,476	▲ 15.2
	経 費	30,433	35,909	▲ 5,476	▲ 15.2
	(経 常 費 用)	6,408,757	6,453,104	▲ 44,347	▲ 0.7
	6.特 別 損 失	8,100	8,100	0	0.0
	固 定 資 産 売 却 損	100	100	0	0.0
	過 年 度 損 益 修 正 損	8,000	8,000	0	0.0
	【病院事業費用合計】	6,416,857	6,461,204	▲ 44,347	▲ 0.7

収支差引①	28,130	21,191	6,939	
-------	--------	--------	-------	--

【資本的収支】

区 分		30年度	29年度	増減額	増減率
資本的収入	1.企 業 債	400,000	50,000	350,000	700.0
	2.寄 附 金	100	100	0	0.0
	3.固定資産売却代金	1	1	0	0.0
	4.補 助 金	49,470	0	49,470	皆増
	国 庫 補 助 金	49,470	0	49,470	皆増
	【収 入 合 計】	449,571	50,101	399,470	797.3

(単位：千円／％)

区 分		30年度	29年度	増減額	増減率
資本的支出	1.建 設 改 良 費	565,500	180,000	385,500	214.2
	病院施設等整備事業費	382,500	0	382,500	皆増
	資 産 購 入 費	183,000	180,000	3,000	1.7
	2.企 業 債 償 還 金	391,947	389,600	2,347	0.6
	【支 出 合 計】	957,447	569,600	387,847	68.1

収支差引②	▲ 507,876	▲ 519,499	11,623	
-------	-----------	-----------	--------	--